

「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)に関する基本方針」に係る取組状況

2024 年 3 月末

1. お客さまにとっての最善の利益の追求

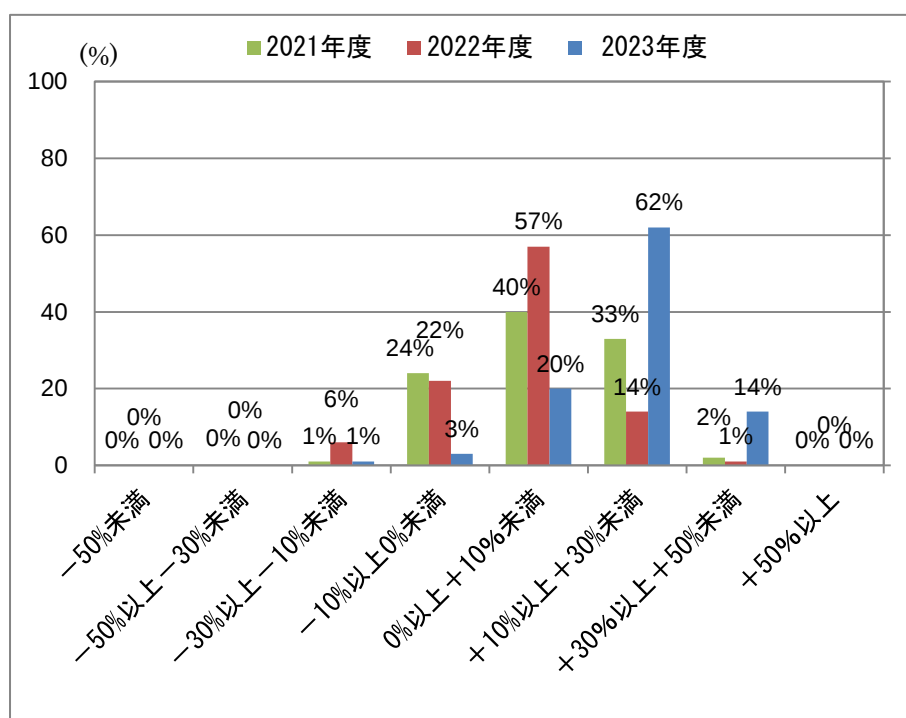
(1) お客さまの最善の利益を図ることにより、どのくらいの割合のお客さまにご満足いただけているか、また上位 20 銘柄が平均で見てもお客さまの満足を得られる結果となっているかを示しています。

【金融庁原則 2 本文、注対応】

①運用損益別顧客比率のグラフと分析結果

当金庫にて投資信託を保有しているお客さまの運用損益状況を運用損益率区分ごとに表示しています。

2023 年度は、運用損益率がプラス (0%以上) のお客さまは 96%でした。



【運用損益の区分】	2021年度	2022年度	2023年度
+50%以上	0%	0%	0%
+30%以上+50%未満	2%	1%	14%
+10%以上+30%未満	33%	14%	62%
0%以上+10%未満	40%	57%	20%
-10%以上0%未満	24%	22%	3%
-30%以上-10%未満	1%	6%	1%
-50%以上-30%未満	0%	0%	0%
-50%未満	0%	0%	0%
合計	100%	100%	100%

対象のお客さま : 基準日 各年 3 月末時点で投資信託を保有している個人のお客さま

対象取引 : 当金庫の投資信託口座による取引

運用損益 : 基準日時点の評価金額+累計受取分配金 (税引き後) +累計売付金額-累計買付金額
(含む消費税込みの販売手数料)

運用損益率 : 上記運用益を基準日時点の評価金額で除して算出

②投資信託の預かり資産残高上位 20 銘柄のコスト・リターン/リスク・リターンのグラフと分析結果

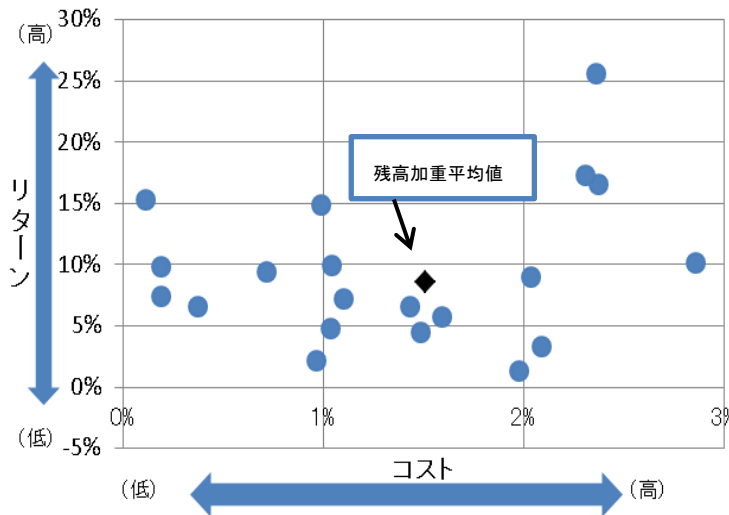
当金庫の投資信託上位 20 銘柄について、コストやリスクに対するリターンを示しています。

2022 年 3 月末時点では、平均コスト 1.51%、平均リスク 12.07%に対し、平均リターン 8.59%となりました。

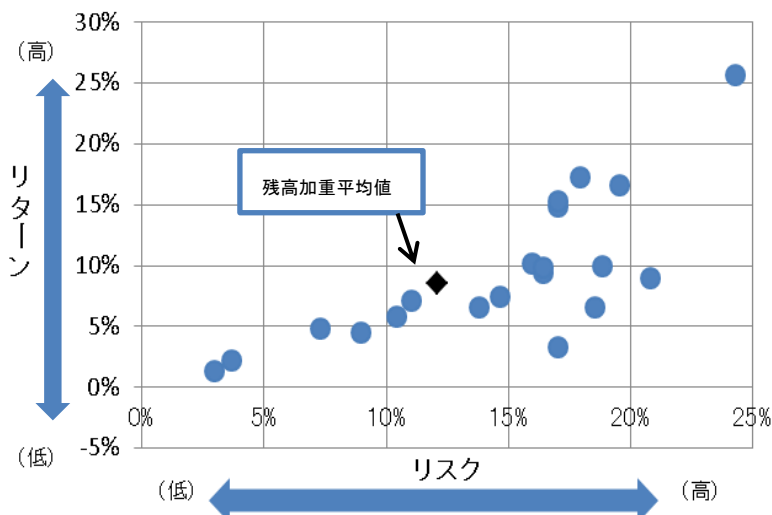
2023 年 3 月末時点では、平均コスト 1.02%、平均リスク 13.88%に対し、平均リターン 7.53%となりました。

2024 年 3 月末時点では、平均コスト 1.46%、平均リスク 14.84%に対し、平均リターン 13.86%となりました。

【2021 年度】

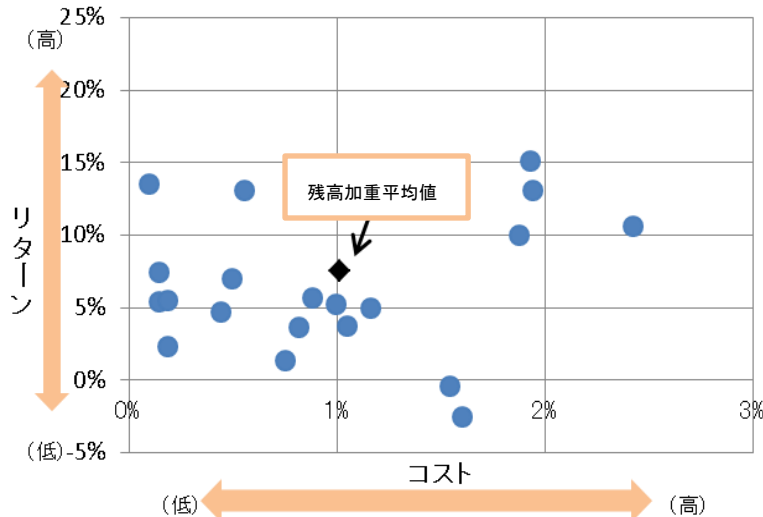


残高加重平均値	コスト	リターン
	1.51%	8.59%

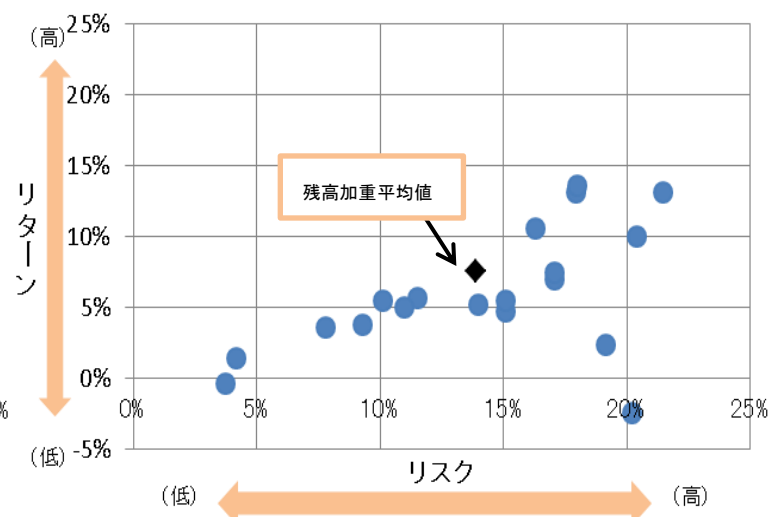


残高加重平均値	リスク	リターン
	12.07%	8.59%

【2022 年度】

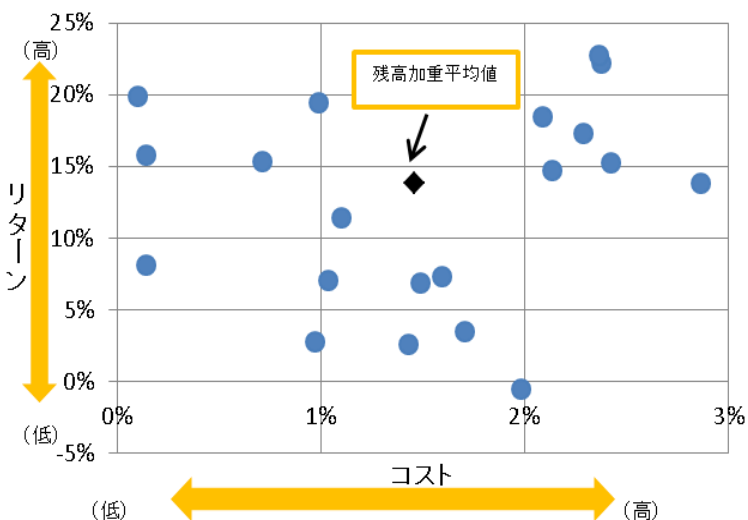


残高加重平均値	コスト	リターン
	1.02%	7.53%

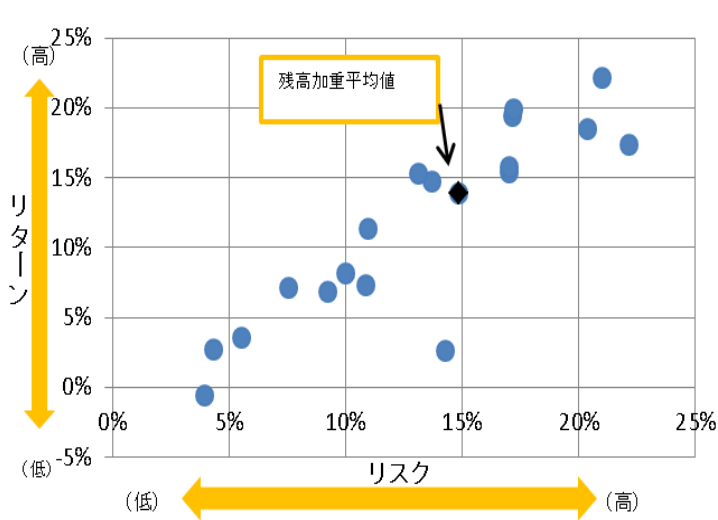


残高加重平均値	リスク	リターン
	13.88%	7.53%

【2023 年度】



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.46%	13.86%



残高加重平均値	リスク	リターン
	14.84%	13.86%

＜預かり資産残高上位 20 銘柄のコスト・リターン/リスク・リターンの成果指標算出基準＞

対象ファンド：投資信託の預かり残高上位 20 銘柄（設定後 5 年以上）

コスト：（販売手数料 ÷ 5）+ 信託報酬（年率）

リターン：過去 5 年間のトータルリターン（年率換算）

騰落率算出の際に用いる基準価額は、分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

リスク：過去 5 年間の月次リターンの標準偏差（年率換算）

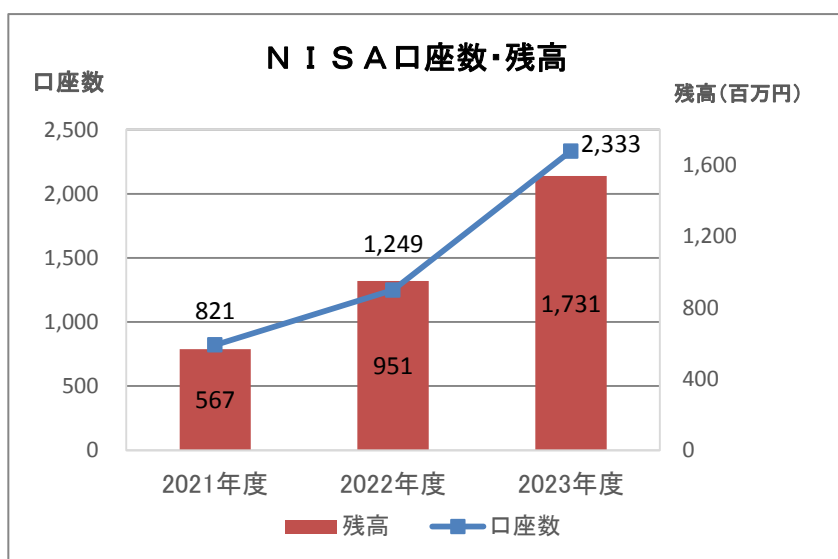
騰落率算出の際に用いる基準価額は、分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

※上記は将来における当金庫が取扱う投資信託のリターン、リスクを示唆、保証するものではありません。

（2）当金庫は、長期・積立・分散投資により、お客さまの資産形成・運用のお手伝いをさせていただき、お客さまにとっての最善の利益を図るよう努めます。【金融庁原則 2 本文対応】

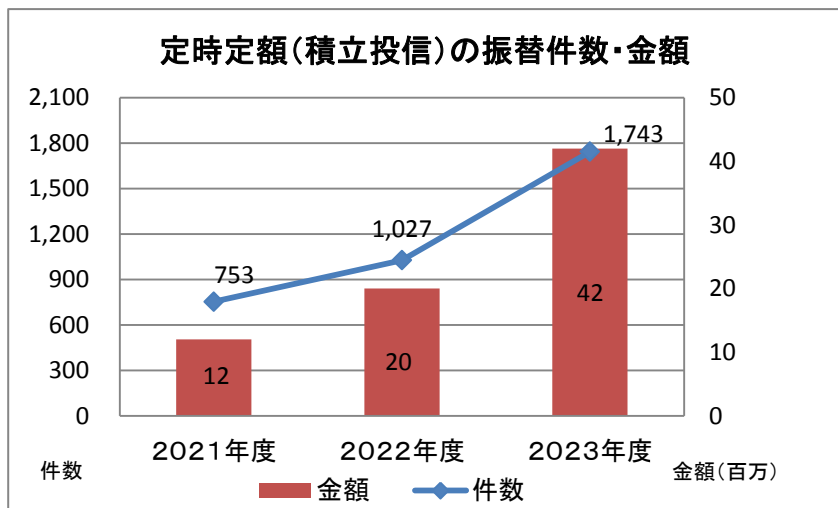
① N I S A（少額投資非課税制度）の口座数・残高の推移

年度	口座数	残高 単位:百万円
2021 年度	821	567
2022 年度	1,249	951
2023 年度	2,333	1,731



② 定時定額（積立投信）の利用状況

年度	振替件数	振替金額 単位:百万円
2021 年度	753	12
2022 年度	1,027	20
2023 年度	1,743	42



2. 利益相反の適切な管理

（1）当金庫は、「利益相反管理方針（https://www.sawayaka-shinkin.co.jp/about/policy/pdf/rieki_souhan.pdf）を遵守し、お客さまの利益が不当に害されることの無いよう適切な管理を行います。【金融庁原則 3 本文対応】

（2）当金庫は、特定の運用会社と資本関係等の特別な関係はありません。また、当金庫の営業職員に対する業績評価、特定の商品の販売が他の商品の販売より高く評価されるような場合はありません。

●投資信託販売上位 10 銘柄（2023 年 4 月～2024 年 3 月）【金融庁原則 3、注対応】

	商品名	比率	販売金額 (百万円)	購入時 手数料	運用管理 費用	信託財産 留保額
1	ダイワ・インド株ファンド	15.59%	902	2.20%	1.848%	－
2	しんきん日経平均オープン	12.51%	724	1.10%	0.495%	－
3	しんきんS & P 5 0 0 インデックスファンド	9.53%	552	2.20%	0.4865%	－
4	SMT グローバル株式インデックス・オープン	8.36%	484	2.20%	0.550%	0.05%
5	三菱 UFJ ライフセレクトファンド（安定成長型）	7.58%	439	1.10%	0.814%	－
6	三菱 UFJ ライフセレクトファンド（成長型）	6.15%	356	1.10%	0.880%	－
7	グローバル・ソブリン・オープン（資産成長型）	5.09%	295	1.65%	1.375	－
8	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	5.02%	291	2.20%	2.420%	0.30%
9	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1 年決算型）	4.98%	288	2.20%	1.936%	－
10	グローバル A I ファンド	2.99%	173	2.20%	1.925%	－

上記より、販売上位銘柄には購入時手数料の低い商品も含まれており、手数料・運営管理費等の多寡にかかわらず、お客さまのニーズに合った適切な金融商品の提供に努めています。

3. 手数料等の明確化

手数料その他の費用については、交付目論見書・目論見書補完書面、投信ラインアップや当金庫HP等において、他の商品と比較が容易となるように並べて示しています。

(<https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx?t=1>)【金融庁原則 4 対応】

4. 重要な情報の分かりやすい提供

(1) 当金庫では、投資信託商品の重要な情報について、当金庫HP等において以下の形で提供しています。

【金融庁原則 5 本文および注 1、3、4、5 対応】

- ①各ファンドの概要、基準価額の推移などについては、商品一覧(<https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx>)のファンドごとの投信情報ページで示しています。
- ②ファンドの運用実績やコストについては、ファンド間の比較が可能な形で掲載しています。(<https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx?t=1>)
また、ファンドを複数選択し、商品内容やトータルリターン推移を視覚的に比較することも可能です。
- ③リスクの大ききの比較がイメージとして可能となるよう、「投信ラインアップ」では、リスクの度合いを番号を用いて示しています。
- ④投資信託のご提案の際に、情報をご提供させていただくツールとして、ウェルスアドバイザー社の「Wealth Advisor」をタブレットに導入しています。マーケット状況や購入シミュレーション等、様々な情報を活用し、重要な情報は画面を拡大する等、分かりやすい説明に努めています。
- ⑤お客様に商品を適切に選択していただくため、「重要情報シート」を活用し、重要な情報を分かりやすくご説明します。投信インターネットサービスをご利用のお客様も閲覧できるように、ホームページに掲載しています。
- ⑥当金庫のホームページにおいて、投資信託の仕組みやリスク・リターン、NISA制度やファンドに関する情報を追加・更新しました。

●ファンド比較機能（HPより抜粋）

ファンド比較

基準価額、純資産は	2024年06月11日	現在
トータルリターン等評価情報は	2024年05月31日	現在

ファンド名	SMT グローバル株式インデックス・オープン	SMT J-REITインデックス・オープン	SMT 新興国株式インデックス・オープン	しんきんS&P500インデックスファンド
運用会社名	三井住友トラスト・アセットマネジメント	三井住友トラスト・アセットマネジメント	三井住友トラスト・アセットマネジメント	しんきんアセットマネジメント投資
基準価額	44,934円	18,717円	42,036円	18,951円
純資産	230,799 百万円	33,857 百万円	33,347 百万円	58,857 百万円
ファンドレーティング	★★★★	★★★	★★★	★★★★
ヘッジ	無	--	無	無
インデックスファンド	その他	その他	その他	その他
最低申込金額	10000	10000	10000	10000
販売手数料	2.2%	2.2%	2.2%	2.2%
信託報酬等（税込）	年率0.55%（税込）	年率0.44%（税込）	年率0.66%（税込）	実質年率0.4865%（税込）
償還日	無期限	無期限	無期限	無期限
運用年数	16年	16年	15年	3年
経費率	+0.58%	+0.44%	+0.89%	+0.47%
売買回転率	--	--	--	--
デレシーション （債券の場合）	--	--	--	--
格付（債券の場合）	--	--	--	--
トータルリターン 1年	37.88%	-3.59%	24.64%	40.75%
トータルリターン 3年(年率)	19.78%	-2.24%	5.57%	22.22%
トータルリターン 5年(年率)	20.79%	1.62%	10.77%	--

トータルリターン相対比較チャート



SMT グローバル株式インデックス
SMT J-REITインデックス・オープン
SMT 新興国株式インデックス・オープン
しんきん S&P500インデックスファンド

●投信ラインアップ（一部抜粋） リスクランクについて

投資対象 地域	資産 属性	ファンド名 運用会社名	商品の特徴	NJISA 投資種別	主なリスク	リスク ランク	決算	分配金 の受取	売却代金 の支払日	購入時手数料(税込) ※ 申込・売却時手数料は 別途。マザーファンドの購入 費用(手数料等)は別記。	信託報酬 (年率・税込)	信託財産 担保割合 (年率・税込)	定款 記載 事項
国内	不動産	SMT J-REITインデックス・オープン 三井住友トラスト・アセットマネジメント	●国内の取引所に上場している、もしくは上場予定の不動産投資信託証券に投資し、東証J-REIT指数(配当込み)に連動する投資成果を目指します。 ●投資形態はファミリー・ファンド、為替ヘッジなし。	成長	国内不動産、海外不動産、海外株式	4	年2回 (5・11月の 各10日)	○	売却申込受付日 から起算して 5営業日目以降	2.20% 1.54%	0.440%	0.05%	○
海外		SMT グローバルREITインデックス・オープン 三井住友トラスト・アセットマネジメント	●日本以外の世界各国の取引所に上場している不動産投資信託証券ならびに取引所に準ずる市場で取引されている不動産投資信託証券に投資し、SGP先進国REIT指数(除く日本)に連動する投資成果を目指します。 ●投資形態はファミリー・ファンド、為替ヘッジなし。	成長	国内不動産、海外不動産、海外株式	4	年2回 (5・11月の 各10日)	○	売却申込受付日 から起算して 5営業日目以降	2.20% 1.54%	0.605%	0.05%	○
国内		明治安田 J-REIT戦略ファンド (毎月分配型) (運用：リート・王) 明治安田アセットマネジメント	●日本の金融商品取引所に上場されているリート(不動産投資信託証券)および日本国内に投資を1単位当たりの中間配当金として安定した収益の確保を目指します。 ●投資形態はファミリー・ファンド、為替ヘッジなし。	—	国内不動産、海外不動産、海外株式	3	毎月 (18日)	○	売却申込受付日 から起算して 5営業日目以降	2.20% 1.54%	0.990%	0.20%	○
		投資のソムリエ アセットマネジメントOne	●マザー・ファンドを通じて、主に国内外の公社債・株式および不動産投資信託証券(リート)に実質的に投資し、それらの配分比率を調整します。 ●投資形態はファミリー・ファンド、為替ヘッジあり(一部ヘッジ)。	成長	国内不動産、海外不動産、海外株式	2	年2回 (1・7月の 各11日)	○	売却申込受付日 から起算して 5営業日目以降	2.20% 1.54%	1.54%	なし	○
		しんさん3資産ファンド (毎月決算型) しんさんアセットマネジメント・投資	●3つのマザー・ファンドと不動産投資信託を通じて、国内債券、海外債券(主に欧州域決済両利型並み追加および半端のソブリン債)、国内不動産投資という3つの異なる資産に分散投資します。 ●投資形態はファンド・オブ・ファンズ、為替ヘッジなし。	—	国内不動産、海外不動産、海外株式	3	毎月 (20日)	○	売却申込受付日 から起算して 5営業日目以降	2.20% 1.54%	1.045%	0.30%	○
		しんさん3資産ファンド (1年決算型) しんさんアセットマネジメント・投資	●3つのマザー・ファンドと不動産投資信託を通じて、国内債券、海外債券(主に欧州域決済両利型並み追加および半端のソブリン債)、国内不動産投資という3つの異なる資産に分散投資します。 ●投資形態はファミリー・ファンド、為替ヘッジなし。	成長	国内不動産、海外不動産、海外株式	3	年1回 (9月20日)	○	売却申込受付日 から起算して 5営業日目以降	2.20% 1.54%	1.001%	0.30%	○

リスクとリターン	リスクランク	投資目的・リスク許容度
	①	収益性が低くてもリスクが小さいことを最優先に考えた運用をしたい
	②	ある程度リスクはやむをえないが利子・分配金等による安定的な収入を重視した運用をしたい
	③	リスクがあっても定期的な収入や値上がり益を重視した運用をしたい
	④	リスクが大きくても中長期的な値上がり益を重視した運用をしたい
	⑤	リスクが大きくても短期的な値上がり益を重視した運用をしたい

※リスクの大きさでは一般的な傾向であり、実際に投資をした場合と異なることがあります。市場動向等によっては、上記リスクの大小と大きく乖離することもあります。
 上記は当金庫が分類したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。
 ※上記の投資目的・リスク許容度等は、あくまでも目安であり、実際に投資をする場合は、ご自身でご判断ください。

●ウェルスアドバイザー社の「Wealth Advisor」

さわかび信用金庫

Wealth Advisor

【総資産 3万2千5百6円】 近況では、利益確定売りも出やすいとみられ、目先はそれを吸収できるか注目される。提供：フコ

ファンド情報

カテゴリ別に情報が閲覧できます。
ファンド比較も行えます。

ファンド一覧

アドバイザー

はじめにファンドを購入されるお客様に向けたポートフォリオ提案ツール

ポートフォリオ作成

マーケット情報

為替や各種指数などマーケットを把握できる情報が掲載されています。

マーケット情報

ランキンング一覧

投資格付けランキンングが閲覧できます。

リリabs提案

既にファンドをお持ちのお客様に向けたファンド追加し提案ツール

全ファンド検索

ライブアラブ

IDECo・つみたてNISAのご案内

読み物コンテンツ

ホームページ

【お問い合わせ】 さわかび信用金庫 総務部金融課 関東支店庶務係（担当） 第172号 【加入組合】 日本証券業協会
 投資信託へのご購入の際は、各ファンドの「投資信託投資計画（交付記録簿）」ののり印をよくお読みください。
 Copyright (c)2016 Wealth Advisor, Inc. All rights reserved.

19:12 6月19日(金) 📶 4G 71% 🔋

しんさん日経平均オープン

ファンドレーティング ⭐️⭐️⭐️

基本情報

- チャート
- 配分金額
- 評価情報
- 商品情報
- 購入シミュレーション
- 購入カレンダー
- 規約
- シミュレーション
- 規約
- カレンダー
- 注意事項

@ nsl_mashinashi.jp

リスク・リターン分析
独立チャート
適用レポート

基準成績
(2023/06/09)

18,878円

前日比

+363円

資産額

6,774 百万円

リスクメジャー

3 (平均的)

1年
チャート 投資成果

年度	1	2	3	4
2023/05/30	18,331	18,331	18,331	18,331

全画面表示 | イベント表示

ファンドの投資日と、選択期間の長さによっては、チャート開始時点が選択期間と異なる場合があります。
 上記の図表の開閉履歴を元にした情報であり、投資の開閉履歴を示唆するものではありません。

＜金融事業者編＞

※投資対象は金融商品のみで、国債・国債に付随する
重要情報シート（金融事業者編）

1. 証券の基本情報（証券は以上記載。金融商品の詳細は別紙の証券紹介をご覧ください）

社名	さわやか信託証券会社				
登録番号	関東財務局長（金登）第173号	担当社員の 氏名	https://www.sawayaka- sfink.co.jp		
加入会	日本証券業協会	担当社員の ウェブサイト			

2. 取扱商品（証券がご募集：募集対象となる金融商品の種類は次のとおりです）

発行元（投資先）	○	先貨証券	○
国債付属	○	国債証券	○
円建て債	—	外貨建て債	—
円建て債（仕組資産）	—	投資連動債	○
特別な商品（仕組資産）	—	先物証券	○
ラップ口座	—	ETF、ETN	—
FEI	—	—	—
国債（国債ラップ型）	○	国債（国債ラップ2型）	—

NISA・つみたてNISA・個人向け投資家もご適用しております。

3. 商品の申し込みの考え方（商品概要のシートを併せてご覧ください）

- ※当会金は、お客さまにとって賢い「儲け手のみ」資産を金融商品に投資し、お客さまの豊か
 の利益を追求いたします。
- ※商品に関する詳細は、手数料の多い少ないを特定の商品の優越は行わず、お客様の豊か、ニース
 に合った商品に厳選いたします。
- ※お客さまの資産状況、取引頻度、利用の仕方やご希望と合わせてお薦めし、ラッププランを
 組み立てたコンサルティングを行い、お客さまの豊かとした金融商品をごご案内いたします。

4. 営業・相談窓口

当にお客さま相談窓口	コンプライアンス管理部	フリーダイヤル 0120-308-770	
上記以外の各支店の営業窓口	個人・法人・個人相談（日本証券業協会）	フリーダイヤル 0120-64-5005	受付時間 月 900～1700
加入証券会社の営業窓口	個人・法人・個人相談	電話番号 03-3581-0031	
東京証券工業会		電話番号 03-3581-7525	
日本証券業協会		電話番号 03-3585-8588	
第二東京証券工業会		電話番号 03-3581-2241	
金銭の取引に関するお問い合わせ		電話番号 03-6251-6811	

さわやか信託証券

20-2020-2021 第4版

＜個別商品編＞

重要情報シート (個別情報編)	さわやか信用金庫
1. 製品の内容 (商品名、商品設計者の名称など、名称、製品・商品の名称等を行います)	金融商品の名称 かんぽ銀行グループ一括投資信託
製造会社 (販売会社)	かんぽ銀行グループワンセグ株式会社
販売会社	かんぽ銀行グループワンセグ株式会社
金融商品の種類	有価証券の購入と売却、元金と利息とを定期的に受け取る。日中市場 (日経 225) に連動する商品設計を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	半信託での運用を行います。元金と利息とを受け取る方
パッケージの有無	パッケージは有無
パッケージの名称	ワンセグ・かんぽ
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。
商品に紐づく事業等 の提供と購入	かんぽ銀行グループ一括投資、かんぽ銀行グループの運用を行います。

[illegible]

●当金庫ホームページ 投資信託情報



さわやかで資産運用

投資信託

はじめませんか

☒ 身近な「さわやか」に気軽に相談！

☒ インターネットですぐにも取り引き！
さらに手数料もおトク！

☒ つみたて投資なら月々1,000円から

投資信託のインターネット取り扱いを開始しました！

これから取り引きを考えた方

 お取引開始までのお手続き

インターネット取り引きだと便利でおトク

 さわやか
投信インターネットサービス

投資信託について知る

投資信託を学ぶ

投資信託の概要、特徴や仕組み等についてご案内します。

- ☒ 投資信託の仕組み
 ☒ 収益分配金について
- ☒ 投資信託の「リスク」と「リターン」
 ☒ ご購入後の書類について
- ☒ 費用と税金について

(2) 当金庫は、複数の金融商品・サービスをパッケージとして販売・推奨等する場合には、個別に購入いただくことが可能かどうかや、パッケージ化しない場合との比較、お客さまにふさわしい商品であるかを検討し提供いたします。現在、そのような情報提供が必要と考えられる商品の取扱はありません。

【金融庁原則 5、注 2 および原則 6、注 2 対応】

5. お客様にふさわしい金融商品・サービスの提供

(1) お客様の多様なニーズにお応えして、それぞれのお客様にふさわしい商品を提供できるよう幅広い商品を揃えています。2023年度は、新NISA制度に併せて新たに18ファンドの取扱いを開始しました。

【金融庁原則 6 本文対応】

●取扱投資信託商品

- ・ 国内債券 : <https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx?target=0>
- ・ 海外債券 : <https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx?target=2>
- ・ 内外債券 : <https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx?target=4>
- ・ 国内株式 : <https://apl.wealthadvisor.jp/webasp/sawayaka-sk/pc/fund.aspx?target=1>

(3) 当金庫はお客さまに投資信託をご購入いただいた後も、アフターフォローを通じて継続的に経済状況・市場動向等の重要な情報を提供しています。【金融庁原則6、注1および注5対応】

①アフターフォロー実績

年度	フォロー対象先	フォロー実施件数	フォロー率
2021 年度	610	814	133%
2022 年度	1,553	1,845	119%
2023 年度	2,365	2,564	108%

※お客様の属性・保有状況に応じて一定基準に基づき実施しております。

②アフターフォロー内容

- ・アフターフォロー実施前に、現在のマーケット環境等について職員に研修を実施しています。
- ・各運用会社が作成する「月次レポート」や「販売用資料」等を使用して、ファンドの運用状況等を説明しています。
- ・運用状況の説明については、評価の要因等について、お客さまに分かりやすい情報提供を行うことを心がけています。
- ・説明に対する反応・ご意向を伺い、その情報を金庫内で共有し、今後のお客さまの資産形成に役立つよう対応していきます。

(4) 取扱商品に関する「投信会社が販売対象として想定する顧客属性」については、2023 年 6 月より重要情報シートの取扱を開始し、商品ごとに掲載しています。【金融庁原則6、注3対応】

(5) 当金庫は、75 歳以上のお客さまに対しては、その商品の販売・推奨等が適切か、より慎重に審査するため、営業店役席者の承認を必要とし、理解力・判断能力等に問題は無いかを確認のうえ行います。

【金融庁原則6、注4対応】

6. お客さまの満足度を高めるための人材育成

(1) 当金庫は、お客さま本位の営業活動を促進するために、職員の金融商品知識やコンサルティング能力の向上を目指します。【金融庁原則7本文対応】

●FP（ファイナンシャル・プランニング）資格取得状況（2024 年 3 月末現在）

資格名称	資格取得人数(人)
CFP	8
AFP	30
1級FP技能士	20
2級FP技能士	439
3級FP技能士	559
合計	1,056

- (2) 当金庫職員が取扱商品の理解を深めるために、毎年集合研修および支店ごとに研修を行っています。
また、コンサルティング能力向上のための研修や、お客さま向けにセミナーを開催しています。

【金融庁原則7、注対応】

●2023 年度 研修実績

研修内容	参加のべ人数
預かり資産に関する研修	1,172
課題解決型営業に関する研修	1,492
若手職員に対する基礎研修(入庫1年目～3年目)	1,426

この他に、お客さま向けセミナーを10回実施し、80名のご参加をいただきました。

- (3) 営業店の営業活動を支援するため、本部所属として投資信託専担者を配置し、担当店舗の職員と同行訪問をして適切な勧誘・販売を行っています。また、研修・指導を行い、職員のコンサルティング能力の向上を図っております。

【金融庁原則7、注対応】